

■地域力推進事業の取組み(平成30年度)

1 活発な防犯活動

防犯意識の高い馬込地区。

国道1号線高架下の通学路の落書きを自治会・町会の皆さんが警察や塗装のプロと一緒に1時間ほどの作業で除去し、子どもたちが安心して登下校できるようになりました。



3月26日 堂寺橋ガード下での落書き消し作業の様子

2 大桜まつり・大盆踊り大会・月見まつり

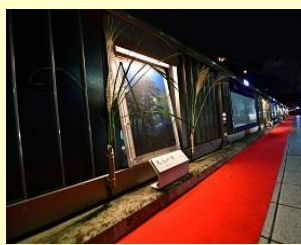
大人も子どもも楽しめるおまつりは多くの人で賑わいました。



4月1日  
馬込文士村大桜まつり  
(馬込桜並木公園一帯)



7月21・22日  
馬込大盆踊り大会  
(馬込第三小学校)



10月20日  
馬込の月見まつり  
(新馬込橋)

■地域防災の活動 (平成30年度)

馬込地区の小中学校全7校で学校防災活動拠点訓練を実施しています。いつ起こるか分からない災害に備え、地域の方々が中心となって取り組んでいます。また、馬込地区の19町会が各々9町会、5町会、3町会、2町会で合同開催している防災訓練にも多くの住民が参加しています。



生徒も参加してAED救命訓練  
(6月30日 馬込東中の訓練)

■18色の国際都市事業 (平成30年度)

外国人向けに出張所窓口でできる手続きや馬込のまちの行事を紹介したパンフレット(英語版・中国語版)を作成しました。出張所と多文化共生推進センター(mics おおた)で配布しています。



出張所でお配りしています!

■18色の緑づくり(地域の花)の取組

「ひまわり」、「日日草」、「シクラメン」が馬込のまちを彩っています。馬込文士村大桜まつり、子どもガーデンパーティー、献血会では、ひまわりと日日草の種を配布しました。また、栽培が難しいシクラメンは地元農家の協力のもと、花がついた状態で配布しました。



大倉山公園の日日草



天沼児童公園のシクラメン

# 【地域の魅力を紹介（馬込特別出張所）】

## ■地域の活動（令和元年度）

### 1 活気あふれるおまつり

馬込といえばおまつり。馬込文士村大桜まつり（4月）、馬込大盆踊り大会（7月）、馬込の月見まつり（10月）など、年間を通して開催されるおまつりには、馬込以外からも多くの方が訪れ、季節の風物詩となっています。



今年4月7日の大桜まつりの「阿波踊り」では20連が勢ぞろい

### 2 青少年対策地区委員会の事業



みんなで力を合わせて！  
（ビーチボールバレー）

青少対事業活動も活発です。7月14日に立正中・高校で開催された「中学生交流会」では、馬込地区の中学校4校の生徒たち自身が企画した様々なゲームを各校混成チーム形式で楽しみ、交流を深めました。

### 3 地域情報紙

歴史的にも文化的にも多様な情報を持つ馬込のまちの情報紙「わがまちまごめ」。編集委員が直接足を運び、見聞きしたことをさまざまな角度から広く伝えていきます。（年4回発行）



手作り感満載の「わがまちまごめ」

## ■まちの歴史や見どころ

### 1 坂のまち

馬込は歴史が大変古く、縄文時代から人々が暮らしていました。非常に谷が多い地形は「九十九谷」とも言われ、かつては谷々に海が入り込み、魚や貝がたくさん採れ、その名残で「貝塚」という地名があります。多くの坂道は昔ながらの風情あふれるまち馬込の代名詞となっています。



馬込の坂道（貝塚中から馬込特別出張所に向かう登り坂）

### 2 かつては馬の一大生産地

平安末期から鎌倉期にかけては馬の生産地として栄えました。起伏の多い馬込で育った馬は足腰が強く、鎌倉武士用の馬として重宝されました。

### 3 馬込文士村

大正から昭和にかけて、馬込には多くの文士・芸術家たちが居住し、集い、語り合い、執筆活動を行いました。こうした文化の香り高い一帯は「文士村」と呼ばれるようになりました。



龍子公園アトリエ（南馬込4丁目）